

## 請 負 契 約 書 (案)

業 務 名 有明工業高等専門学校寄宿舎地区廃水処理施設維持管理業務

請負代金額 金〇, 〇〇〇, 〇〇〇円也 (うち消費税及び地方消費税の額〇〇, 〇〇〇円)

なお、上記の消費税は、消費税法第28条第1項及び第29条並びに地方税法第72条の82及び第72条の83の規定に基づき、請負代金に110分の10を乗じて得た額である。

発注者 独立行政法人 国立高等専門学校機構 有明工業高等専門学校 契約担当役 事務部長 浅井浩文 (以下「甲」という。) と受注者 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇 (以下「乙」という。) との間において上記施設の維持管理等を行うため、上記の請負代金額で次の条項によって請負契約を結ぶものとする。

第1条 乙は、甲との契約により関係諸法令に従うほか、別紙 文教施設保全業務特記仕様書に基づいて維持管理一切の業務を行うものとする。

第2条 契約期間は、令和2年4月1日から令和4年3月31日までとする。

第3条 請負代金の請求書は、有明工業高等専門学校総務課施設係に送付するものとする。

第4条 請負代金は、別紙支払内訳書のとおり4回で支払うものとし、乙より適正な請求書を受領した日から60日以内に支払うものとする。

第5条 契約保証金は免除する。

第6条 乙の従業員が甲の構内で行う一切の行為は、全て乙の責任とする。

第7条 乙が維持管理等作業中、甲の施設その他に損害を与えた場合は、乙は甲に対して、損害賠償の責に応ずるものとする。

第8条 この契約について必要な細目は、独立行政法人国立高等専門学校機構が定めた契約事務取扱規則によるものとする。

第9条 甲は、乙が契約に違反したとき、又は正当な理由無しに甲の要求、係員の指示に従わないときは、この契約を解除することが出来るものとする。

第10条 この契約について、甲・乙間に紛争を生じたときは、双方協議の上これを解決するものとする。

第11条 この契約に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、甲・乙間におい

て、協議して定めるものとする。

第 12 条 本契約に関する訴えの管轄は、有明工業高等専門学校所在地を管轄区域とする福岡地方  
裁判所とする。

上記契約の成立を証するため、甲・乙は次に記名押印する。

この契約書は 2 通作成し、双方で各 1 通を所持するものとする。

令和 2 年      月      日

甲      大牟田市東萩尾町 1 5 0  
独立行政法人国立高等専門学校機構  
有明工業高等専門学校  
契約担当役   事務部長   浅井浩文

乙      ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○   ○○   ○○

支払内訳書

| 期間                | 支払金額   | うち消費税及び<br>地方消費税の額 |
|-------------------|--------|--------------------|
| 令和2年 4月分～令和2年 9月分 | 〇〇〇〇 円 | 〇〇〇〇 円             |
| 令和2年10月分～令和3年 3月分 | 〇〇〇〇 円 | 〇〇〇〇 円             |
| 令和3年 4月分～令和3年 9月分 | 〇〇〇〇 円 | 〇〇〇〇 円             |
| 令和3年10月分～令和4年 3月分 | 〇〇〇〇 円 | 〇〇〇〇 円             |
| 合計                | 〇〇〇〇 円 | 〇〇〇〇 円             |